新交響楽団第123回演奏会

アマチュアオーケストラ

●ストラヴィンスキー：舞踊音楽

「ペトルーシュカ」

1911年版

●チャイコフスキー：交響曲第6番ロ短調

悲愴

追悼演奏

芥川也寸志

交響管絃楽のための音楽

より第2楽章 アレグロ

指揮・本名徹二

1989 4.1(土)

7:00pm 東京文化会館

S2000円 A1500円 B(自由席)1000円

お問合せ・お申込み：コンサートサービス☎03(263)3858

お申込み：チケットぴあ☎03(5237)9990

チケットセゾン☎03(5990)9990

新交響楽団第123回演奏会へのお誘い

新響は今回、新鋭の指揮者、本名徹二（ほんなてつじ）を初めて迎えます。本名は1957年生れと若手ですが、1985年の民音指揮者コンクールで第２位（１位なし）となり、目下最大限の注目を集めているひとりです。

曲はまず、ストラヴィンスキーのバレエ音楽「ペトルーシュカ」。これは通常よく演奏される1947年版ではなく、作曲者が当初意図したとおりの大きい編成の1911年オリジナル版で演奏いたします。そして次に新響得意のチャイコフスキーで交響曲第６番「悲愴」。新響ブラス陣の輝かしい響きを味わって下さい。

さて、TV・新聞のニュースでもご存知と思いますが、新響を30余年の長きにわたり指導して来ました音楽監督・芥川也寸志が、１月31日夕刻、病魔に倒れました。新響だけでなく、日本の音楽界にとっても痛恨のきわみです。奇しくも「ペトルーシュカ」「悲愴」は、ともに芥川がこよなく愛した曲ですが、追悼の意をこめて芥川作品の中から「交響管絃楽のための音楽」の第２楽章を演奏会のしめくくりに演奏いたします。

「アマチュアとはただひたすらに音楽を愛する人たちのこと……その意味でアマチュアこそ音楽の原点」

「ひたむきに演奏することこそが感動を呼びおこす」

との芥川の言葉は、今後の新響にもずっとずっと生きつづけます。　（SHO）

団　員　募　集

新交響楽団では、より良い演奏活動を行なってゆくために、あなたの力を待っています。
入団希望者には簡単なオーディションがあります。

練習時間：毎週土曜日６時～９時

団　費：入団費 3,000円／毎月 3,000円（学生 2,500円）
連絡先：新響事務所　03-269-6513（留守番電話あり）



STEINWAY & SONS®

伝統と手作りが生んだ
世界の逸品
スタインウェイ

日本総代理店　株式会社 松尾楽器商会

本　　社　東京都港区芝大門1丁目9番1号
〒105 ☎436－4331（代）

関西営業所　神戸市中央区磯辺通2丁目2-10
〒651 ☎078－221－4071（代）

■美しいカタログを用意しております。機種名をご記入の上、お申し込みください。■お求めやすい長期ローンのお取り扱いをしております。ご利用ください。